生理学研究所研究会 「神経回路の構築から機能発現に至る統合的理解」

2018 年 12 月 4 日(火)～5 日(水)
場所:生理学研究所1階　大会議室
代表者:橋本　浩一(広島大学大学院　医歯薬保健学研究科)
所内対応者:吉村　由美子(視覚情報処理部門)

抄録はこちら

12 月 4 日(火)

13:00　研究会代表者挨拶

13:10　山田　玲(名古屋大学　医学系研究科)
音源定位回路におけるシナプス分布の入力周波数依存的制御

14:00　實木　亨(横浜市立大学　医学部)
CRMP2 結合化合物による脳損傷後の運動機能回復促進

14:30-14:45　休憩

14:45　三國　貴康(新潟大学　脳研究所)
哺乳類生体脳でのゲノム編集技術の開発と応用

15:15　八尾　寛(東北大学　生命科学研究科)
オルガネラ Ca^{2+}ダイナミクスの光操作

15:45-16:00　休憩

16:00　吉村　由美子(自然科学研究機構　生理学研究所)
細胞系譜に依存した皮質内神経結合の形成には生後の感覚体験が必要である

16:30　河崎　洋志(金沢大学　医学系研究科)
フェレットとマウスを用いた大脳皮質の形成機構の解析

17:30　懇親会 (生理学研究所 1 階　セミナー室)

12 月 5 日（水）

9:00　橋本　浩一（広島大学　医歯薬保健学研究科）
ミクログリア依存的な生後発達期神経回路再編成の解析

9:50　大浦　峻介（北海道大学　大学院医学院）
海馬苔状線維における後脱分極の発生機構とシナプス前部への Ca^{2+}流入に与える影響

10:20-10:35　休憩

10:35　三木　崇史（同志社大学　脳科学研究科）
Two-component release latency distributions during presynaptic action potential trains at simple synapses

11:05　上阪　直史（東京大学　医学系研究科）
Retrograde signaling for synapse elimination in the developing cerebellum

11:55　おわりに（所内対応者）